



# 週報

## VOL XVI

佐 沼 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ

### LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

例会場	七十七銀行佐沼支店ホール	TEL(2)-2577
例会日	毎週木曜日	12.30~13.30
事務所	振興相互銀行佐沼支店	TEL(2)-2547
会長	千葉重雄	
幹事	大河内清	
週報	白石謙造	村上武彦 小林忠秋
	阿部正美	秀 義弥

第785回例会

1980. 5. 8 No.35

- ◎ 本日の出席率 36名中20名出席 55.55%  
欠席会員 秀会員、太田会員、遊佐(新)会員、布施孝雄会員、壹岐会員、二階堂会員、狩野会員、若見会員、佐々木会員、及川(健)会員、小林会員、鈴木会員、西原会員、村上会員、佐藤(利)会員、高橋会員
- ◎ ビジター 佐藤正君(涌谷)
- ◎ ニコニコボックス
  - 伊藤副会長  
迫町納税組合連合会副会長に推薦されました。また、野生鳥獣保護功労者として知事表彰を受けました。重ね重ねおめでとうございます。
  - 小竹会員  
去る5月3~4日の両日好天に恵まれ、第3回春季登米郡中学校野球大会は佐沼中学校優勝で盛会裡に終了しました。特にロータリークラブ会員皆様の物心両面の御協力を感謝致します。  
大変御苦勞様でした。
  - 小山会員  
米山梅吉翁記念館訪問を無事終了しました。  
大変御苦勞様でした。
  - 千葉(春)会員  
無事、沼津RCの例会に出席して来ました。  
御苦勞様でした。
  - 阿部会員  
米山記念ツアーに参加して20数年ぶりに沼津市を訪問し、大変懐かしい思いで有意義の裡に無事帰って参りました。  
御苦勞様でした。
- ◎ 幹事報告  
今期の会費未納が多いようですが、これはクラブ行事が

続いた為かと思われま。未納の方は至急会計まで納入願います。

- 認証状伝達式案内  
クラブ名 盛岡東RC  
期 日 盛岡グランドホテル  
登録料 会員13,000円 家族10,000円  
参加希望の方は幹事迄申出下さい
- ユニセフ募金案内  
国際児童年の翌年であり、前年度事業の総締め括りの延長として本年度も世界の不幸な子供達のため募金を行っています。目標は2億5千万円です。応分のご喜捨をとということです。1977年にアルゼンチンで開催された国際水会議でマルベルプラタ行動計画が採択され、1980年を目標に1980年代の10年間を国際水の10年とし、世の中の総ての人が安全な飲料水と清潔な衛生環境の中で暮せるよう国際的構想を目指したものです。昨年は国際児童年でしたが、本年からは国際水の10年ということになり、これが達成のため応分のご喜捨をとということです。小さな真心が大きな力になるということです。この取扱いは国際奉仕委員会に於いて取図っていただきます。

- ◎ スピーチ 千葉(春)会員  
米山記念館見学について、親睦委員長壹岐さんの案内で5月5日出発しました。参加者は小山会員夫妻、狩野会員、二階堂会員、阿部会員の7名です。5日は修善寺に泊り、翌6日沼津北RCの例会に出席しました。  
北RCは会員64名で、今年は丁度20周年記念で、その準備を進めているということでした。当日の出席は64名中50名で、会場は大きなレストランで、何せビジターが多いようで、当日は私達を含めて18名、毎回このように多いそうです。ゲストは小山会員夫人、食事はカレーライスでしたが会場監督からビジターの多いとき、カレーラ

イスで甚だ恐縮ですと申されていました。

私達が紹介を受けた後スピーチがあり、沼津北RCの創立当時の思い出が話されまして、最後に私達を代表して狩野会員が御挨拶しました。

例会終了後、松井さんという72~73才ぐらいの沼津北RCの会員で年間出席率25.0%という方が米山記念館の館長さんで、この館長の案内でいろいろ米山梅吉翁のエピソード、生い立ち等につきお話があり、館内には翁の書いたいろんな手紙とか書が額にして陳列されておりまして翁は相当な書家だったようです。

記念館の裏手に翁の墓があり、花を供えて拜んで参りました。駿河台原という処に井上靖さんの記念館、その近くに有名な美術館がありました、その日は休館でした。井上記念館は閉館時間で従業員が帰るところでしたが管理者の厚意で宮城県から来たということで特別に開館して観せてくれました。

その後、壹岐さんの宅に寄り、お手前の薄茶をいただきまして、夜は沼津一の料亭で沼津北RCの会員の方々と懇親会を開きましたが、出席されましたのは会長、幹事以下12名で大変和やかに歓談して参りました。会費は1万円でしたが、呼びました芸者は沼津No.1~No.4までの有名な芸者なそうで大変気の配った宴会でした。

前夜の修善寺では夕食の膳で私達だけで宴を張ったのですが、丁度この日はキャンセルされた芸者が7名あり、旅館の厚意で8時30分迄無料サービスということになり、興に乗り12時過ぎまで席に侍らせたため、翌日1人18,500円の玉代を支払う羽目になり一同しまったと後悔する一幕もありました。

帰りは1時50分の飛行機でしたが佐沼着は4時40分で羽田から佐沼まで3時間足らずで帰ったわけで、世の中が便利になったとしみじみ感じて居ります。

次に北上市に於ける年次大会に出席しまして、いろいろとパネラーによるお話しの中から感じたことを申し上げたいと思います。前原勝記さんという有名な方でロータリー入門とかいろいろ本を出しておられますが、クラブ奉仕職業奉仕についてというお話がありました。ロータリークラブというものは奉仕をしようとする人の集りである。例会に於いて奉仕の理論、或いはテクニックを学び、それを実行に移して奉仕したという喜びを味わうのがロータリーのあり方である。ロータリーの会員には3つの義務がある。1つは会費を払うこと、2つには出席すること、3つは仕事をやること、これが3つの義務である。出席するという事は勉強することで、出席して勉強するのだから出席は緩やかにすべきではないということでした。MCは出席の補充ということに考えてはいけぬ。飽くまで勉強の場所だとの気構えでなければならぬ。会務をやるということは、クラブ奉仕或いは職業奉仕とか、会員に興えられた仕事をやることであるということでした。

この方はお話しがはっきりして型破りの方のようで、職業奉仕というものはず、会員は金を儲けなければならない。滅私奉公ではない。金を儲け、そして商売繁昌でなければ職業奉仕は出来ないというお話しをされました。例会は修練の場であり、ロータリーはその会員の養成の場所である。新会員は余り立派な人でなくてもよい。怪しげな人を会員に迎え、これを練え、ロータリー精神を植えつけて立派な人にすべきであるという話しがありました。

次に佐伯亀治郎バスターガバナーは、世界社会奉仕についてというお話しがあり、世界社会奉仕といっても、ただ金をやるだけではなく、開発途上国の人にも、私共も貴方がたと同じような惨めな境遇にあったのが今、自分達の努力

によって日本はここまで来たのだから貴方達も一生懸命やりなさいということで、手を差しのべてやるのが世界社会奉仕であると云われました。ロータリアンは盲の方に杖を買う金はやるが、踏切りで手を引いて行く人は少ないだろうと云われているというお話しでした。

岡野正雄パネラーは、弁舌爽やかな方で、長い時間お話しされていましたが、それは青少年のアプローチということでした。その中で次代を担う青年達には独立独歩の精神を植え込むことであろう。そして自分が生きて来たこの生き様を自分の子供達なり、若者にこうして我々は生き抜いて来たということを感じさせることが親として、或いは先輩としての努めであろうというお話しでした。

外に塚本バスターガバナーから、ロータリークラブは少し上調子になって来たという意味のことを話され、ロータリークラブは奉仕奉仕とお金を出すよりも、人の手を引いてやるべきで、道徳律を削除するのは怪しからんというお話しでしたが、次に前島先生は道徳律を削除しようとするのは怪しからんという塚本さんのお話しに対し、あれは必要ないという反論がありました。

上記記憶に残る2~3をお話し致しました。

#### ◎ スピーチ 小山会員

只今、千葉(春)会員から詳細に報告ありましたが、会員の皆様と一緒に他所に行く度に誇りに思う点が御座います。それは、端的に申し上げますと、ロータリークラブのバッチの威力ということ強く感じさせられます。何処の会場でも、監督がバッチの有無によって非常に厳重に出欠を見極めて行くようで、ビジターで参りましてもバッチ一つで信頼を強めていただけると同時に、初めての土地でも名士の方々が有効な話しを胸襟を開いて話して下さい、100年の知己に会ったような感じで話しが出来るというところが、このバッチの威力ではなからうかと感じるわけでございます。

私共、職業柄バッチということでは、どうも戦時中の思い出もありまして、むしろ結構でないように思っていたが、ことロータリーに関しましては、非常な威力を秘めたものであるといつてはおかしいかも知れませんが、ロータリー会員であるということの思いがそうさせることでございます。丁度皆さんが集まった日が、55年の5月5日で修善寺の駅に着きましたなら国鉄の記念切手を販売して居り、阿部会員に直ちにそれを買っていただきました。

着いた時は土砂降り、宿に着き貴重品を預け、帳簿に記して貰ったら、これが奇しくも55年5月5日午後5時55分ということで、5の字が全部集まったので、明日は良いことが有るだろうと気分直しに一杯やって親睦の実をあげたのが天気祭りをやり過ぎた原因になったのでございます。翌6日は何か良いことがあるだろうと思っていたら、朝から快晴で、お釣りがこなければ良いかと思っていましたら、案の定美術館が休館ということでした。井上靖さんの誕生日が5月6日で、この日は全館無料開放になって居り、私共、無料のほかに大歓迎を受けたわけでございます。

米山記念館では、米山梅吉氏の経歴についてのパンフレットが刊行されており、当クラブ全会員に頒布できるよう求めて参っております。次回の例会でお渡しできると思っております。(以下割愛)

#### ◎ 親睦委員会(幹事代行)

来週例会(15日)は時間変更で、熊谷、高橋、田口、各会員の歓迎会を予定しています。事務局ではすでに時間及び会場変更案内を済ませてあります。会場は割烹小竹、時間は午後6時30分、会費は5,000円の予定です。